

市民活動 ニュース

MIE NON-PROFIT ORGANIZATION NEWS

2000年 4月号

平成12年3月25日発行

発行◆514-0004 津市栄町1丁目954三重県民サービスセンター4階 三重県市民活動センター
Tel.059-224-2644 Fax.059-224-2072 E-mail open@mienpo.net
県NPO室ホームページ◆<http://www.mienpo.net/>

2001年はボランティア国際年です。

【NPO室から】

成立したNPO法人は32団体、今月分の申請は3団体です。

今回、新たに7つの団体が特定非営利活動法人(NPO法人)として成立しました。申請中の団体と併せて紹介します。NPO室では、法人申請の相談も受け付けています。書類の書き方、申請方法のわからない方、お気軽にご相談ください。

三重県市民活動センター運営委員会からのお知らせ。

次回、運営委員会は4月11日(火)です。

県内の市民活動 イベントのスケジュール

4月～5月に三重県内各地で開催される市民活動のイベントを事前にお知らせします。

ネットワークのよびかけ

今月は、来年3月に開催される「子ども・NPO全国フォーラム」で舞台をつくってみませんか他、映画の上映実行委員募集、福祉レクリエーション研究会のよびかけなど様々な分野からのよびかけを紹介しています。

助成金情報

市民活動を資金面からサポートする助成金情報です。活動内容に合わせて生かしてください。今月号は3件の情報を掲載しています。

NPOリレーインタビュー

おおにしぎはち

つぼね倶楽部代表 **大西義八**さん

飯南町と飯高町にまたがる山、局ヶ岳。つぼね倶楽部は、この山を大切にしようと登山ルートを整備をしたり、地域の環境を守る活動を、子どもたちと同じ高さの目線で展開しています。

情報をお寄せください。市民がつくる市民活動の情報です。

【NPO室より】

特定非営利活動法人（NPO法人）申請は3団体ありました。成立した団体は7団体です。引き続き、認証申請を受け付けています。

申請のあった団体と成立した法人を紹介します。なお、関係書類は三重県生活部生活課NPO室及び各県民局生活環境部に備え置いてあります。

●認証申請団体

【48】

- ・特定非営利活動法人の名称 特定非営利活動法人生活支援グループ「こんにちは」
- ・申請年月日 平成12年2月21日
- ・代表者の氏名 菅尾孝作
- ・法人の事務所の所在地 名張市南町822番地の2
- ・縦覧期間 平成12年4月21日まで
- ・認証の種別 設立
- ・定款に記載された目的 この法人は、生活支援を必要とする人々が暮らしやすくなるための事業を行うとともに、地域住民のため、環境、防災、安全、人権等の事業を行うことにより、誰もが、自然と共生し、安全で幸福な生活を営めるまちづくりを推進し、もって地域社会に貢献することを目的とする。

【49】

- ・特定非営利活動法人の名称 特定非営利活動法人緑の会 羽津
- ・申請年月日 平成12年3月2日
- ・代表者の氏名 森 安吉
- ・法人の事務所の所在地 四日市市八田一丁目7番18号
- ・縦覧期間 平成12年5月2日まで
- ・認証の種別 設立
- ・定款に記載された目的 この法人は、市民が利用する公園を、自らの手で維持管理するとともに、市民に遊びながら学べる場を提供することにより、自然環境の保全、青少年の健全育成及び世代間の交流に寄与することを目的とする。

【50】

- ・特定非営利活動法人の名称 特定非営利活動法人アイパートナー
 - ・申請年月日 平成12年3月13日
 - ・代表者の氏名 前川賢一
 - ・法人の事務所の所在地 安芸郡河芸町大字上野425番地の5
 - ・縦覧期間 平成12年5月13日まで
 - ・認証の種別 設立
 - ・定款に記載された目的 この法人は、視覚障害者に対して、自立生活の実現に関する事業を行い、もって身体障害者福祉の増進に寄与することを目的とする。
- (平成12年2月17日～平成12年3月15日申請分)

●成立した特定非営利活動法人

【26】

- ・特定非営利活動法人の名称 特定非営利活動法人三重県アマチュア軽音楽協会
- ・認証年月日 平成12年1月20日
- ・代表者の氏名 赤井 薫
- ・法人の事務所の所在地 安芸郡河芸町大字上野1168番地の168
- ・定款に記載された目的 この法人は、音楽を通じての青少年健全育成・生涯学習教育の向上を基本に、各地区において軽音楽の知識・技術を広く一般に普及し、誰もが世代を越えて参加でき、音楽に親しみながら地域に密着した事業を行い、社会全体の活性化に寄与することを目的とする。

・登記年月日

平成12年2月7日

【27】

- ・特定非営利活動法人の名称 特定非営利活動法人みえ人権推進県民の会
 - ・認証年月日 平成12年2月1日
 - ・代表者の氏名 西川 一
 - ・法人の事務所の所在地 津市大門3番3号
 - ・定款に記載された目的 この法人は、高齢者や障害者、困難を抱えた若年層や家庭、さらには政治的経済的または社会的に差別された弱者等に対し、人権擁護、医療・福祉の増進、社会教育の推進、環境保全、青少年の健全な育成に関する事業を行ない、平和なまちづくりおよび公益の増進に寄与することを目的とする。
- ・登記年月日 平成12年2月7日

【28】

- ・特定非営利活動法人の名称 特定非営利活動法人NPOメディケアネット四日市
 - ・認証年月日 平成12年2月10日
 - ・代表者の氏名 中山節子
 - ・法人の事務所の所在地 四日市市北浜田町7番21号
 - ・定款に記載された目的 この法人は、保健・医療・福祉関係機関、関係者等のネットワークを構築し、在宅における要援護者や高齢者への薬剤の適正使用・管理・服用方法等の啓発事業を行うとともに居宅介護支援事業者として介護支援サービスを提供し、住民の健康生活に寄与することを目的とする。
- ・登記年月日 平成12年2月15日

【29】

- ・特定非営利活動法人の名称 特定非営利活動法人思いやり支援センターくまの
 - ・認証年月日 平成12年2月10日
 - ・代表者の氏名 更谷令治
 - ・法人の事務所の所在地 熊野市井戸町331番地の5
 - ・定款に記載された目的 この法人は、なんらかの手助けを希望する人々を対象に、助け合いの精神に基づいた福祉や生活に関するサービス活動を、受け手と担い手が対等な関係を保ちつつ行い、その活動を軸にして、老いても病んでも最期まで自分らしく安心して暮らしていくことのできる地域社会の創設に努め、福祉の向上及び社会全体の利益の増進に寄与することを目的とする。
- ・登記年月日 平成12年2月16日

【30】

- ・特定非営利活動法人の名称 特定非営利活動法人みんぐるの会
 - ・認証年月日 平成12年2月10日
 - ・代表者の氏名 富田啓暢
 - ・法人の事務所の所在地 熊野市有馬町1845番地の12
 - ・定款に記載された目的 この法人は、在宅障害者や高齢者に対し、安心して生活を送ることができるよう地域生活支援に関する事業を行い、地域福祉の向上に寄与することを目的とする。
- ・登記年月日 平成12年2月18日

【31】

- ・特定非営利活動法人の名称 特定非営利活動法人新邦楽グループ
 - ・認証年月日 平成12年3月3日
 - ・代表者の氏名 安田美代子
 - ・法人の事務所の所在地 員弁郡北勢町大字其原1951番地の1
 - ・定款に記載された目的 この法人は、不特定多数のものに対し、新しい技法による邦楽の普及のための演奏活動等を通じ、邦楽文化の高揚、社会福祉の増進、社会教育の推進ならびに国際交流の促進に関する事業を行ない、もって社会全体の利益の増進に寄与することを目的とする。
- ・登記年月日 平成12年3月6日

【32】

特定非営利活動法人の名称 特定非営利活動法人三重県フリーマーケット協会
 ・認証年月日 平成12年2月25日
 ・代表者の氏名 宮崎由至
 ・法人の事務所の所在地 四日市市西浦一丁目2番17号
 ・定款に記載された目的 この法人は、広く三重県民に対して、フリーマーケットを主体とした、リサイクルに関する事業を行い、環境問題に関する意識の向上、資源循環型社会の構築を目指し、まちづくりの発展に寄与することを目的とする。
 ・登記年月日 平成12年3月7日

平成12年3月15日現在

三重県市民活動センター運営委員会次回開催のお知らせ

三重県市民活動センター運営委員会は、市民活動に興味を持っている市民が集まってできた組織です。ワイワイガヤガヤみんなで集まっていることをしています。どなたでも参加できますのでお気軽にお訪ねください。

- とき／4月11日(火)PM7:00～PM9:00
- ところ／三重県市民活動センター
- 問い合わせ先／三重県生活課NPO室
514-0004 三重県津市栄町1-954 三重県民サービスセンター4階 Tel.059-224-2644 Fax.059-224-2072
E-mail open@mienpo.net
ホームページhttp://www.mienpo.net/

4月～5月に開催される

市民活動に関する 講演会やイベントです

世界にはばたくイラストレーター

エム・ナマエ氏を招き講演と魅惑の対談のひととき

- とき／4月1日 PM1:30～4:30
- ところ／津市立図書館(リージョンプラザ) 視聴覚室
- 会費／無料
- 内容／エム・ナマエさんは絵本と童話の作家、そしてイラストレーターです。エムさんのイラストを高く評価したアメリカの実業家が今年6月から全米大キャンペーンを企画、準備中。エムさんは目が見えない、そして週3回の透析。そんな中で子どもたちの夢を育む童話とイラストの創作、そのエネルギーとアイデアはどこから生まれるのか?ビデオや実物展示もとりいれ、あっと驚く講演と対談。対談の相手は?今年2月、3冊目のエッセイ集「瞬」-文字で奏でるコンサート-を刊行した津市在住のシンガーソングライターこもれび由奈。目が見えない二人が描く自然と人生。その創作には不思議な共通点が……。コーディネーターはグラフィックデザイナーで、津市ボランティア連絡協議会会長の萩野茂樹さん。創作を志す人、困難の中で道を探している人には見逃せないチャンス。入場50名まで。
- 主催・問い合わせ先／こもれびセンターTel.059-234-9601

自然エネルギーの利用すでに20%

森の国 スウェーデンに学ぶ ビョルン・ゼスラエウス教授講演会

- とき／4月2日(日)PM7:00～

- ところ／津リージョンプラザ・お城ホール
- 参加費／前売500円、当日700円
- 内容／バイオマス(生科学的)エネルギーの利用は、有機物をメタン発酵させてメタンガスを利用する方法と、木材から木質ガスを取り出して利用する2つの大きな流れがありますが、スウェーデンは木質ガスの研究では世界の最先端の国と言われており、2度のオイルショックを経て地域熱電事業を次々と重油から木質バイオマスに切り替え、現在では1次エネルギーの20%をバイオマスが担っています。今回、そのスウェーデンより専門家をお招きしての講演会を企画しました。バイオマスは二酸化炭素を増やさない循環型のエネルギーで、化石燃料と置き換えていくことにより、二酸化炭素は削減されていきます。三重県は面積の65%が森林であり、今後のエネルギーの一つの大きな選択肢となり得ます。林業の不況により放置された森林や身近な里山をエネルギーとして利用することにより保全していく、こうした地元の自然エネルギーに目を向ける時代になっているように思います。世界の最先端技術の話を知る貴重な機会です。ふるってご参加ください。

自然エネルギーファンクラブ会長 清水幸丸

- 問い合わせ先／自然エネルギーファンクラブ事務局(神田厚)
Tel.059-224-4133

映画「えんとこ」

映画上映



監督トーク

- とき／4月23日(日)
- 1) 11:00～12:40上映(入れ替え制)
- 2) 13:30～15:10上映(入れ替え制)
- 3) 15:30～17:10上映(入れ替え制)
- 4) 17:30～18:30『伊勢真一監督を迎えて』のトーク
- ところ／メリーゴーランド3Fホール(近鉄湯の山線伊勢松本駅前)
- 定員／100名/1回
- 入場料／★1) 2) 3) 映画のみ…前売1300円当日1500円
[子ども(小中学生)・身障者割引…前売1000円当日1200円]
★4) 『伊勢真一監督を迎えて』のトーク…前売1000円当日1300円
託児サービス…1) 2) 3) の上映時間帯のみあり。3歳以上一人500円/1回(要予約)
上映終了後、伊勢監督を交えてトークもあります。
- 主催・問い合わせ先／510-0836三重県四日市市松本3-9-6 『えんとこ』を観る会・メリーゴーランド
Tel.0593-51-8156(担当森) Fax.0593-51-3472
- 後援／四日市市・四日市市教育委員会・四日市市社会福祉協議会
※映画「えんとこ」の内容については、次ページネットワークのよびかけのページで紹介しています。

初歩の初歩 俳句スクーリング

「NPO俳句みえ」では三重県が進めています「俳句のくに三重」の創造事業のお手伝いとして、昨年より「俳句スクーリング」を実施いたしてきました。昨年の受講生のほとんどが俳句の初心者ばかりです。平成の芭蕉さんらしく、みんな仲良く俳句づくりを楽しんでいます。

この「俳句スクーリング」は三重県と俳句でくづくりまちづくり実行委員会などによる(NPO俳句みえ)(非営利市民活動団体)の協働事業として実施しています。俳句でくづくり、まちづくり、ひとづくりをめざします。自然に心を寄せ、感性を高め、心豊かにする、みんなのふれあいの場です。ぜひお気軽に、初歩の初歩「俳句スクーリング」に参加してみてください。

- とき・ところ／
【桑名会場・桑名市市民会館】

毎月第1・3水曜日/PM1:30~PM3:30

【四日市会場・四日市市文化会館】

毎月第1・3木曜日/PM1:30~PM3:30

【鈴鹿会場・鈴鹿市文化会館】

毎月第1・3金曜日/PM1:30~PM3:30

【津会場・津市中央公民館】

毎月第2・4金曜日/AM10:00~正午

【三重県会場・三重県民サービスセンター4階】

毎月第2・4火曜日/AM10:00~正午

【久居会場・久居駅ビル3階】

毎月第2・4水曜日/AM10:00~正午

●参加費/無料(ただし、教材費300円程度の実費が必要)

●募集人数/各会場共20人。定員になり次第、締切

●申込・問い合わせ先/514-0004 津市栄町1-954 三重県民サービスセンター4階 三重県市民活動センター気付 俳句スクーリング宛 Tel.090-355-49861(光野)

●主催/NPO俳句みえ俳句スクーリング

●後援/三重県、三重県俳句協会他

亀山こども劇場PM1:00~・三泗地区子ども劇場センターPM7:00~

【4月3日(月)】

桑名子ども劇場PM1:00~・伊勢こども劇場PM7:00~

【4月4日(火)】

津子どもNPOセンターPM2:00~・鈴鹿こども劇場PM7:00~

●参加費/オリエンテーションは無料(ワークショップ以降には別途参加費が必要になります)

●問い合わせ先/特定非営利活動法人子ども劇場三重県センター Tel.059-223-4944 他、お近くの子ども劇場まで

樹木医ボランティア

サポーター募集 地球と共に...



●とき/4月22日(土)~23日(日)

●ところ/三重県立サンアリーナ

●内容/県内下には10名の樹木医がいます。「どこにいるの?」、「仕事の内容は?」、また「自分も将来そんな...」そのような方もいらっしゃるでしょう。そこで4月に行われる「環境フェア」内に設置される樹木医コーナーで、私たち樹木医と行動しませんか?学生さんから社会貢献をめざす方、どなたでもお待ちしております。

●募集人数/10人程度 ●応募締切/4月18日(火)

●申込方法/郵便番号、住所、氏名、電話番号、職業、年齢、応募理由を明記し、返信用封筒を同封のうえ、下記まで。応募多数の場合は抽選とさせていただきます。

●申込・問い合わせ先/515-2334 一志郡嬉野町黒野1819 (有)かめの森「樹木医V・S」係

Tel.05984-2-8095 Fax.05984-2-8096

E-mail Kamesan@matsusaka.ne.jp

「子どもの日チャイルドライン」があなたの声を待っているよ!

【でんわばんごう0593-51-6369】
一人で悩まないで電話してね!

「チャイルドライン」というイギリスの子どものためのヘルプラインをご存知ですか?1936年に始まった、24時間フリーダイヤルの子どものための電話です。1日に3000コールを受けるといこの電話は、子どもたちの悩みやSOSを日々受け止め続けています。こうした活動を日本でも行おうと、1998年、東京・世田谷で「せたがやチャイルドライン」が実施されたのを受けて「子どもたちの声を受け止め、社会に伝えたい」と、いくつもの地域で子ども電話を実施し、実績を積み重ねてきました。今回、2000年5月5日に、全国14箇所の子どもの電話による「子どもの日チャイルドライン」(チャイルドライン支援センター主催)が、開催されます。あなたのまわりの子どもにもぜひ情報を伝えてください。

●とき/5月5日(祝)5月6日(土)、時間はいずれもAM10:00~PM8:00

ネットワークのよびかけ

2001年3月24日(予定)に行われる

子ども・NPO全国フォーラム

で舞台を作ってみませんか!

●内容/2001年3月24日~26日(予定)に伊勢市の三重県営サンアリーナで「子ども・NPO全国フォーラム」を開催します。この会場で三代目をテーマに自分達で舞台をつくり上演します。この上演集団結成のためのオリエンテーション(説明会)を開催しますのでぜひ参加ください。日程は以下の通りです。

【4月1日(土)】

松阪こども劇場AM10:00~・紀南おやこ劇場PM7:00~

【4月2日(日)】

みんなで「えんとこ」..... を上映しませんか?

●映画「えんとこ」上映の目的

この映画は、遠藤滋さんという重度の障害者が、若者たちの24時間の介助を得ながら自立生活を続けるドキュメンタリー映画です。遠藤さんは介助する若者たちの存在抜きでは生きていけません。また若者たちも遠藤さんとの関わりを通して様々なことを学び体験し、生き生きとした表情を見せているのです。それは一方的な関係でなく、お互いが「命を生かし合う関係」、持ちつもたれつの人間関係なのです。つまりこの映画を通して、共に生きるとは何か、ノーマライゼーションの意味をもう一度多くの人たちと一緒に考え、次のステップへつながるきっかけづくりをしたいと思っています。

●実行委員会メンバーを募っています

ボランティアサークルプラス・ワンや障害者自立生活センター三重などが中心となりさまざまな市民団体や個人に協力を呼びかけ、「えんとこ」上映のための実行委員会をつくり主催します。6月中旬に津市内で上映したいと考えています。

●問い合わせ先/松田慎二 Tel.&Fax.059-227-1617(留守電付)

一緒に福祉レクリエーションを考えましょう

平成11年12月に設立しました「津市福祉レクリエーション研究会」は、「遊びを通して、共に感じ、共に創り、共に生きる」という福祉レクリエーションの理念のもと、「いろいろな立場から福祉レクリエーションについて考える」という目標を掲げています。

大きな目標ではありますが、簡単に言えば、「こんなことできないかな。」「あんなことしてみたいね。」「みんなでできたらいいね。」「ううあったらいいな。」を形にしたものです。

現在、会員は17名。専門学校で福祉について教えていらっしゃる方から主婦やサラリーマンまで、いろいろな職業の方が参加しています。福祉の現場にいる人もそうでない人も、みんなで福祉レクリエーションについて考えたり、意見を出し合える場になればと思っています。と言っても、まだまだ出来立てほやほやの研究会。「あ〜でもない。」「こ〜でもない。」とみんなで試行錯誤しながら定例会をしています。つまりピッカピカでアットホームな研究会なのです。ぜひ、一度遊びにおいでください。

津市福祉レクリエーション研究会 谷明美

●定例会／毎月第1木曜日PM7:00～9:00時まで津市中央公民館にて開催しています。(詳細については事務局まで)

●問い合わせ先／津市河辺町3086-12 中井信子

Tel.&Fax.059-224-9639

のパフォーマンスがあったり、キッドビクスや紙芝居も用意しています。出店ブースでは、バルーンアートやフェイスペイントまた子ども向けの遊びコーナーを設けています。盲導犬育成支援のためには、牛乳パック、アルミ罐の回収をしたり、盲導犬グッズの販売と募金の呼びかけ(14日開催時のみ)もします。

●出店申込・その他問い合わせ先／ボランティアグループぐるぐる一志郡嬉野町中川40 プラザ中川2F(プラス設計室内)
Tel.&Fax.05984-2-5363(平日AM10:00～PM4:00)

●後援／三重県生活課NPO室、(財)三重県環境保全事業団緑のNPO活動支援センター、嬉野町教育委員会

フリーマーケット情報

資源のリサイクルと共に、市民活動団体の活動資金集めの場としてフリーマーケットが欠かせないものになっています。市民グループが主催するフリーマーケット情報を教えてください。

【中勢フリーマーケット協会の開催予定】

●4月1日(土)～2日(日)おいん鈴鹿産業フェスタ
70～80ブース

会員1000円、非会員1200円

●4月9日(日)伊勢サンアリーナ 340ブース

会員2000～3000円、非会員2500～5000円(販売商品によってブース料が違います)

※飲食ブース、企業ブースあり。入場料前売300円、当日500円

●4月16日津春祭り(かいらく公園) 60ブース(予定)

会員1000円、非会員1300円

●申込方法／通信欄に日にちとブース数、会員の場合会員ナンバーを明記して、中勢フリーマーケット協会口座 郵便振替00870-0-121921 まで。

●申込・問い合わせ先／安芸郡河芸町大字中別保2434-5 中勢マーケット協会(若林都史子) Fax.059-245-2536
Tel.(携帯)090-7027-4334(平日PM4:00以降に)

【フリーマーケットinシティーパークの予定】

●とき／毎月第1日曜日(但し、1、2、8月を除く)

4月2日(日)AM10:00～PM4:00(雨天の場合、翌週)

●ところ／四日市市民公園(四日市市安島1丁目)

●申込・問い合わせ先／三重県フリーマーケット協会事務局
Tel.0593-55-2939

●主催／フリーマーケットinシティーパーク実行委員会

【ポルタひさいフリーマーケットの予定】

●とき／毎月第4日曜日

4月23日(日)AM10:00～PM3:00(雨天中止)

●ところ／近鉄・久居駅前ビル「ポルタひさい」西・南側歩道上

●参加費／1ブース500円

●申込・問い合わせ先／久居フリーマーケット連絡会(山口登)
Tel.059-252-2117

E-mail issniki@quartz.ocn.ne.jp

【環境フェア フリーマーケット出店募集】

●とき／4月22日(土)～23日(日)

●ところ／県営サンアリーナ

●出店料／2日間1000円(2m四方のスペース)

●内容／三重県が開催する環境フェアの一環として楽しみながらリユースを体験してもらえるフリーマーケットを行います。子ども向けや若者向け、お年寄り向けなど特色のある出店をお待ちしています。なお、このほかに木工教室やエコクッキング、低公害車の試乗などもあります。楽しい体験を通じて、環境に配慮したライフスタイルの見直し・転換を訴える参加・体験・交流型のイベントです。

青少年発「ラジオ番組制作・イベント仕掛け人」募集

三重県では、平成12年度事業として、「青少年の青少年による青少年のためのラジオ番組」をつくります。このラジオ番組を核にして、青少年が自己主張し、議論したり共感する場を提供すると共に、青少年自身が企画・運営するイベントを仕掛けることによって、青少年が社会に参画するきっかけづくりを行っていきます。この事業を企画・運営していただくスタッフを募集します。

●募集期間／4月3日(月)～4月17日(月)

●応募資格／高校生以上(概ね40才以下)

●申込方法／氏名、住所、年齢、職業、連絡先(電話番号等)をお知らせください。申し込みいただいた方には、別途、説明会の案内をさせていただきます。

●申込・問い合わせ先／津市広明町13県生活部青少年・私学課(ラジオ担当)Tel.059-224-2406 Fax.059-228-4907
E-mail seshiga@pref.mie.jp

「遊び名人・遊び大好き人間」バンクのご案内

子どもたちに遊びを指導してくれる人をお探しの方。子どもたちのための行事を手伝ってくれる方をお探しの方。「遊びボランティアバンクには遊び名人」「遊び大好き人間」がいっぱい。遊びのサポーター探しにぜひ活用ください。

●ボランティアの方へ…「遊び名人・遊び大好き人間」募集しています。こま回し名人・ゲーム名人・あそび歌名人・工作名人・昆虫博士・野草博士……などなど。とにかく子どもと遊びたいと思っている方。なんでもOK!登録をお待ちしています。

●問い合わせ先／四日市市役所児童福祉課管理係
Tel.0593-54-8173 Fax.0593-57-5260

出店者募集中

第2回ぐるぐるマーケットを開催…嬉野町

「モノの活かし方を考えながら大人も子どもも一緒になってフリーマーケットを楽しもう!」

●とき／5月14日(日)正午～PM3:00～(雨天5月21日)

●ところ／Aコープうれしの店

●趣旨／人々の交流の場として、またリサイクル&リユースをフリーマーケットという形で楽しく体験し、地域のコミュニケーションと環境問題に関心を持ってもらう事を目的とします。

●内容／リサイクル&リユースを考えながら楽しむフリーマーケットと各種イベントがあります。ステージでは、中部盲導犬協会による盲導犬についての勉強会と、アイマスクをしての盲導犬の歩行体験(14日開催時のみ)をしたり、マジックショー・町民劇団「嬉・たまご」

【パールロード・フリーマーケット出店募集】

- とき／平成12年5、6、9、10、11月の第2・4日曜日
5月14、28日(日)AM9:00~PM3:00
- ところ／鳥羽展望台
- 出店料／500円(2m×3mのスペース)
- 内容／募集対象者は個人、グループなど。1回の開催で20ブース募集。展望台との類似商品の販売は禁止です。
- 問い合わせ先／516-0021 伊勢市朝熊町字鴨谷4383-4
(財)三重ビクター推進機構総務企画グループ(上村)
Tel.0596-22-7700

助成金 ニュース

ヤマト福祉財団 障害者福祉助成金

- 受付締切／3月31日(金)
- 助成の対象／1、障害者学生に対する奨学金の供与(原則として大学生に限ります)
- 2、一般助成
 - (1)障害者福祉施設の改善、修理、備品などの整備に対する助成。
 - (2)各種会議、講演会、研修事業などに対する助成。
 - (3)各種出版、啓発活動などに対する助成。
 - (4)各種調査・研究事業などに対する助成。
 - (5)文化事業、スポーツ活動などに対する助成。
- 3、ボランティア
 - (1)各種会議、講演会、研修事業などに対する助成。
 - (2)各種出版、啓発活動などに対する助成。
 - (3)文化事業、スポーツ活動などに対する助成。
- 助成の額／総額6500万円。1は月額5万円、2は1件あたり100万円が上限、3は1件あたり30万円が上限。
- 選考基準／一般助成については障害者の自立と社会参加活動に直結するものを優先。ボランティアについてはユニークで発展性、継続性のある活動を優先します。
- 応募方法／申請書は下記までFaxまたはハガキで請求。
- 問い合わせ先／(財)ヤマト福祉財団 104-0061 東京都中央区銀座2-12-15 Tel.03-3248-0691、03-3543-1935 Fax.03-3542-5165

国際ボランティア貯金の寄付金配分団体の公募

- 受付締切／3月31日(金)
- 寄付金の配分を受けることができる民間海外援助団体／(1)日本国内に事務所を置き、かつ、代表者が定められ、意志決定及び活動の責任の所在が明確なもの。
- (2)海外援助事業を実施する営利を目的としない民間の団体。
- 寄付金の配分を受けることができる援助事業の範囲／民間の発意に基づく開発途上にある海外の地域の住民の福祉の向上に寄与するための援助(天災その他非常の災害が生じた場合におけるその災害を受けた海外の地域の住民の緊急の受容を満たすための援助を含む)に関する事業であって、次のいずれかに該当するもの。

- (1)次の条件を具備するもの
 - ア 寄付金の配分を受けて行おうとする援助事業(以下「申請援助事業」という)の対象地域の状況や住民の受容を十分把握し、反映したもの。
 - イ 寄付金の配分を受けようとする民間の海外援助団体(以下「申請団体」という)のスタッフが申請援助事業の対象地域に向かう等当該地域の住民に対して直接援助活動を実施するもの。
 - ウ 申請援助事業の対象地域の住民に技術を指導するなど当該地域の住民の自立を支援するもの。
- (2)申請援助事業の対象地域の住民の緊急の需要を満たすもの。
- 寄付金の配分対象とする申請援助事業の期間／平成12年7月1日~平成13年6月30日
- 応募方法／申請書類を申請団体の所在地を受け持つ集配郵便局まで提出。
- 問い合わせ先／郵政省貯金局総務課ボランティア貯金推進室(中村、大塚)Tel.03-3504-4137

富士フィルム・グリーンファンド助成金

- 受付締切／平成11年5月15日(月)(当日消印有効)
- 助成の目的／多くの生きものたちの生活の場である緑を確保し、保全するとともに、私たちと生きものたちのふれあいを積極的に創りだそうと活動している人々に対し、その一層の発展を目的とした活動助成を行います。また、自然環境の保全・活用に関する具体的な研究や、ふれあいの場としての緑地の質的向上を目指した実証研究などを行っている個人や団体に対し、今後の研究の一層の充実を目的とした研究助成も行います。
- 助成の対象となる個人または団体／申請者の資格は問わないが、次の条件を満たすもの。「個人の場合」助成金の使途が助成の趣旨にのっとり、適格・厳正であり、当該事業に係わる施設の利用や助成金の使途などの面で、本人あるいは親族など特別な関係のある者に特別な利益を与えない者。「任意団体の場合」代表者または管理者の定めのある団体で、役員その他機関の構成、選任方法、その他事業の運営に重要な事項が、特定の者、あるいは特別の関係者などの意思に従わずに、決定・運営されている団体。また、特定の者などに特別の利益を与えていない団体。
- 助成の対象となる活動／上記の目的に合致した「活動」あるいは「研究」で、次の条件を満たすもの。
 - (1)具体的に着手の段階にある活動や研究。
 - (2)営利を目的としない活動や研究。
 - (3)活動助成の場合は、緑地ができる限り申請者(活動団体)によってすでに確保されているか、もしくは、行政機関などの計画により近い将来確保される可能性が高いもので、そこでさまざまな活動を展開している、あるいは今後展開しようとしているもの。
- 助成対象事業の期間／助成金贈呈日より1年間としますが、助成金を2年間にわたって利用することも認めます。
- 助成の額／「活動助成」「研究助成」を合わせて助成金額は650万円。助成件数は3件程度。
- 問い合わせ先／公益信託富士フィルム・グリーンファンド事務局 113-0034東京都文京区湯島2丁目29-3 財団法人自然環境研究センター内 Tel.03-3813-8806

助成財団センターは、助成、表彰、奨学などを行う財団法人や、その他の法人などの情報を収集し、その活動内容を広く社会に発信していくことを主な目的としています。そのホームページには多くの助成金情報が集まっていますのでご紹介します。

<http://www.jfc.or.jp/>

▶▶▶▶▶ がんばれネットワーク ▶▶▶▶▶

三重県内の市民活動団体の人をリレーで紹介していきます。但し、紹介するに当たってはルールがあります。1・同じ地域で無いこと。2・同じ活動分野で無いこと。さてどんな人がどんなふうにつながっているのでしょうか。南勢テクテク会の小山充さんから紹介されたのは、飯南町の局ヶ岳で登山道を整備したり、子どもたちと共に楽しくやるをモットーに地域の環境活動をしている大西義八さんです。

みんなで踏みしめて局ヶ岳の登山道をつくる

……山登りの会をされているとか？

飯南町と飯高町にまたがった局ヶ岳(つぼねがだけ)という1082mの山があるんですが、これを何とか守って行こうじゃないかと子どもたちと始めました。局ヶ岳は県内ではちょっと知られた山で本にもよく紹介されるんですが、飯南側の登山道は紹介されないんですよ。飯高側の登山道は有名なんです、地元に住んでいる者としてはこちらからも登っていただきたいという気持ちがあったんです。

……登山道のアピールとして何かされたんですか？

アピールというか登山口に看板をつけたり、1町ごとに目印をつくらせました。こちらの道はよそにはない登山道だとわかって欲しくてしたんです。こういうことをすることで「あ、変わった登山道だなあ」とわかってもらえる愛好家がいればいいなと。ベンチも14個ほど登山道につくって置きました。

……登るだけでなく整備にも力を入れているんですね。

お金をつぎ込んでゴミカゴを置いたり、コンクリートで登山道を固めようと言う人もいますが、山というのはそういうものではないと思うんです。この登山道ができた時に新聞で紹介してくれたんです。その次の日、松阪から登ってきてくれた山中さんという方が登山口に置いてあるがらくた帳に「新聞を見て来ました。みんなにPRして、踏みしめてよい登山道にしましょう」と書いてくれてたんです。僕、本当にそうやと思うんです。道はつくるんじゃないで、できていくもの。山を好きな人が入って歩けば道ができるんですから、僕はその趣旨が一番いいなと思ったし、その言葉が励みになりました。



局ヶ岳、飯南側の登山口にはつぼね倶楽部がつくったベンチが置かれています。

した。78名登ったうちの33名から53句いただいたんです。なかに俳句の先生のような人がいるので選者になってもらって。なかなか素晴らしい句があるんですよ。特選の人には木で台をつくった上に字の上手な人に句を書いてもらって、渡したんですが、喜んでもらえましたよ。来年からも俳句は続けようと話しているんです。

……その前はどんなことを？

一昨年は何をしようかずいぶん悩んだんです。結局、組むと六角形になるように切った木を1本ずつ、登る人に持ってもらったんです。長さ30センチもないくらいですから、リュックサックに入れられるでしょう。これを持って行って頂上でベンチやテーブルにしたんです。六角形に組んだものを5段重ねるとテーブルになるんですよ。木の組み方を変えて三角形にするとこっちは椅子になります。僕が持って行かなくてもみんなが上げてくれるでしょ(笑)。倶楽部のなかには大工さんもいますから、上にいったらみんなに指導してくれて。それでベンチが4つとテーブルが出来てます。登頂の記念品なんです。みんなそこに日付と名前を書いてね。次にあがった時に「これは、私達がつくったんだ」と言ってくれたら僕はそれだけで幸せですからね。でもね、後から登った人も書いてるんですよ(苦笑)。

……すごいアイデアですね。それはどこから出てきたんですか？

テーブルのアイデアは飯高町の道の駅で見て、これならできんじゃないかなと思って。あと、木の札にプリントごっこで文字を印刷したものを記念品として渡したこともあります。

……プリントごっこで木に印刷ができるんですか？

できますよ。この前、緑のNPO活動支援センターの川北先生に来てもらって植物の名前を教えてもらったんです。それで植物の名札をつくってかけたんですが、それもつくりました。自然植物園的な感覚で紹介できたらと思って。

……頂上にベンチが4つもあるのは登る人には嬉しいですね。いえ、実はベンチはあと4つあるんです。そのうちの2つは息子が中学校卒業の時に一緒にベンチを持って登ったんです。僕が1つ、2人の息子が協力して1つ。うちにとっては卒業の記念品が頂上にあるっていう感じですね。この他に鳥居もつくりました。地図で見てもらうとわかるんですが局ヶ岳には鳥居のマークがあるんです。実際には小さな石の碑だけなんです、知らない人が座ったり、足をかけたりするんですね。でも、僕はやめてくださいって言えないので、鳥居でもあればわかってもらえるかなと思って。息子とふたりで行って、つくったんです。鳥居のままじゃ担げませんから部材を持って行って、上で組みました。

……座る人は減りましたか？



つぼね倶楽部代表

大西義八 さんに

……つぼね倶楽部の会員数は？

10数人いるんですが、実働というか、本当に動けるのは3、4人です。まあ、会の趣旨がわかってきたら輪は広がっていくんじゃないかなという楽しみ方をしています(笑)。活動としては年に1度、体育の日局ヶ岳に登るハイキングをしてるんです。これまでに4回やりました。1回目は15名、次は23名、一昨年は78名、今年も78名。78人も登れば道ができますわ。その嬉しさってないですね。毎回、何か記念に残ることをと思って、昨年は頂上で俳句をつくりま

どうでしょう…。でも手を合わす人は増えました。あとお賽銭も。(笑)昔の人が局ヶ岳、局ヶ岳って言う時代もあったわけですから。僕もおじいさんからよく局ヶ岳に関する昔話を聞かされたんですよ。でも今の子どもにはその昔話の意味が通じないんです。うるさく言っても嫌がられるだけやし。これは活動することによってひよっとしたら局ヶ岳をみんなが大事にしてくれるんじゃないかという気持ちがあって、それがもしかしたらハイキングに繋がったのかもしれない。

……ベンチの材料とかはどうしているんですか？

僕の仕事が製材業なんです。それで出る廃材とかを利用しました。ベンチの座るところは長さが2mありますから、廃材では無理ですが、足とかは極力余った木で作るようにしています。30センチもあればできますから。

……他にはどんな活動を？

これまで公民館活動の一つとして門松講座というのを僕が講師になってしていたんです。それを昨年からつぼね倶楽部でさせてくれないかと言ってみたらOKが来て、75名、参加してくれました。これも続けていこうと思っています。

地元の小学校や子どもたちと交流を…

……地元である仁柿小学校とも交流が深いと聞きましたが、お子さんからの繋がりですか？

うち、子どももう大きいんですわ。子どもが通っている時はごまをすっているみたいで逆に行きにくかったんですよ。それがどういうわけか先生がうちに来るんですよ。校長先生が変わると先にここに来る。「なんで来るの？」って聞くと「いや、申し送りがありましたから」って。よっぽど怖がられとるのかな。(笑)そうするとどうしても足を運ぶようになってしまふんですよ。仁柿小学校は僕の母校でもあるしね。

登山道にも看板を立てたんですが、それを見たハイキングに来た子が「こうやって書かれるとようゴミできないね」って。僕は嬉しくて嬉しくて。してやったりって思いましたよ。

……では子どもたちとの関係はどうやってできたんですか？

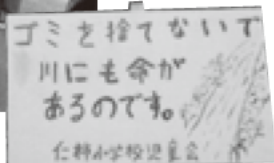
今、5、6年生の子たちが1年ほど前に社会科の時間にビデオを見たんですよ。空き缶が雨が降って川に流れて、海からよその国の砂浜に打ち上げられたというビデオなんです。それを見た子が「先生、ゴミを捨てないでっていう看板をたてよう」って言ったんです。それで僕の仕事場の裏側に流れる仁柿川が釣り場になっていてゴミがよく捨てられていくから、そこに立てようとなって。それなら僕も協力するわと、看板をつくって持っていったらすぐに書くんですよ。子どもの知恵というか、アイデアは大人より随分上ですね。それで一度手伝わすと、立てに行くときも誘われるし、行って見てゴミが落ちていたら一緒に拾わないわけにいかないでしょう(笑)。

……板を提供して支援する。押し付けじゃないんですね。

子どもが考えた文句が「たったひとつのゴミが地球を汚す」ですよ。



子どもたちがつくった看板とそれを取り付ける様子です。子どもたち自身で杭を打ちます。



大西さん自身、頂上までベンチを担ぎ上げました。

すごいでしょう。登山道にも看板を立てたんですが、それを見たハイキングに来た子が「こうやって書かれるとようゴミできないね」って。僕は嬉しくて嬉しくて。してやったりって思いましたよ。これは子どもらに報告しなくっちゃって。この先生は子どもを上手にのせませうね。

……他にはどんな交流があるんですか？

ムササビの巣箱をつけに行ったことがありました。仁柿小学校の屋上にムササビがいたんですが、小学校が大改修に入りまして、そのためにはムササビは一度外に出なくてははいけない。ひよっとしたら帰ってこないかもしれないと心配しましてどこかの大学の教授に来てもらって相談したんです。その時、みかん箱サイズの巣箱をつくっては？と言われて、子どもたちがつくる気になったんですよ。全部で5つ、つくったんですが、そのうち2つ入りましてよ。正直、付けに行く時には「こんなので入るかな？」と思ったんですよ。子どもらには言えませんがね。それが、みんなの意志が通じたのか運動会の日に「おっちゃん入っているよ」って子どもらが見せてくれたんですよ。あと、今回僕を紹介してくれた南勢テクテク会の小山さんと親しくさせてもらっている関係で、南勢町の小学校と仁柿小学校の交流会を行ったんです。もう2年やっているのかな。こちらは海に行くと海水浴。向うの子たちは山の中の川で遊ぶという感じです。

……登山に、子どもたちとの交流忙しいですね。

その他にも元旦マラソンといって、今年で10回目になるイベントをしています。最近は田舎でも年始回りってあんまりありませんでしょう。それで元旦に小学校に集まったら年始代わりにもなるんじゃないかなと思って平成2年に始めたんです。これもどういいうけか続きまして。最近は若い子がやってくれます。僕は邪魔なぐらいで(笑)。嬉しいことで、今年は200名来ました。出ている方が親元に来るのにその日に合わせて帰ってくるんです。元旦マラソンに行けば他の人にも会える、そういうイメージが出てきたみたいです。

……それだけのことをすると大変じゃないですか？

いえ、楽しいです。仕事もそっちのけでね。(笑)そのうち、家から暇出されたりしてねえ。(笑)

つぼね倶楽部(大西義八)

515-1304 飯南郡飯南町上仁柿383-2

Tel.059832-4616

大西義八さんはこの人を紹介します。

堀端脩(ほりばたおさむ)さん

大西さんとは、同じ製材業というつながり。防災ボランティアネットワーク松阪(DVネットワーク松阪)の代表として、松阪市を中心に足元からの防災をテーマに活動を続けています。

編集後記

環境、文化、映画会から子どもたちのための企画まで。今回も幅広いジャンルの情報を満載して、お手元へお届けします。あなたの身の回りでも企画されているイベントなどがありましたら、誌面に掲載しますので、ぜひ教えてください。もちろん、ご意見、ご要望もお待ちしています。郵送、ファックス、E-mailなどで気軽にご連絡を。